**\*受験者番号：**

**2017年度　中国若手行政官等長期育成支援事業（JDS中国）**

**アプリケーションフォーム（修士課程）日本語コース**

**（英語または中国語の指定のない記入箇所はすべて日本語で、ワープロ入力してください。）**

1. **希望分野**大学コース概要をよく読んだ上で、希望分野・大学を１つチェックして下さい。チェックがない場合や複数にチェックした場合、応募は受け付けられません。

\*なお、英語コースは別に設定しています。下記は日本語コースのみです。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野 | 大学分類 | 大学名 | 研究科名 | 留学期間 | チェック欄 |
| 国際関係 | 私立 | 慶應義塾大学 | 政策・メディア研究科 | 約2年 |  |
| 公共政策 | 私立 | 早稲田大学 | 政治学研究科 | 約1年 |  |

1. **個人情報** （ 年　　　　月　　　　日現在）
2. フルネーム:（日本語漢字）

写真を貼って下さい。(3ヶ月以内に撮影

されたもの)

写真の裏面に名前を記入してください。（4cmX3cm）

（日本語ふりがな）

姓（中国語）: 名（中国語）:

姓（英語）: 名（英語）:
（パスポートに記載されている通り記入すること）

1. 生年月日: 年 月 日
2. 年齢: （応募時点）/ 　**（2018年4月1日時点）**
3. 性別:　 [ ] 男性 　/　 [ ] 女性

(5) 婚姻:　 [ ] 未婚 　/　 [ ] 既婚

1. 自宅所在地:（英語）

（中国語） 郵便番号

1. 自宅郵便送付先住所:（英語）

（中国語） 郵便番号

1. 自宅電話番号: (9) 職場電話番号:

(10) 携帯電話番号: **\*自宅に電話がない場合**:
　連絡先氏名（英語）: （本人との関係: ） 電話番号:

(11)　E-MAIL アドレス:

1. **学歴**
2. 学歴

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **レベル** | **学校名／学部名****（英語と中国語で記入）** | **所在地** | **在籍年数** | **在籍期間** | **学位（英語で記載）** | **備考** |
| **(例)** | **XXX UniversityFaculty of XXX****XXX 大学XXX学部/学院** | Beijing | 4 Years | **09/1999****-****06/2003** | **Bachelor of**XXX | **自考** |
| 小学校（小学） |  |  |  |  |  |  |
| 中学校（初中） |  |  |  |  |  |  |
| 高校（高中） |  |  |  |  |  |  |
| 大学 |  |  |  |  |  |  |
| その他( ) |  |  |  |  |  |  |

通算就学期間: \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_年　（成人教育や、自考の場合は、備考欄にその旨記載すること）

1. あなたは過去に海外留学のための奨学金を受給したことがありますか？

[ ] はい 奨学金の名称:

 留学先の国名: 期間 年 月～ 年 月

　　　　 　　取得学位:

[ ] いいえ
2. 現在、JDS中国プログラム以外の奨学金にも応募していますか？

[ ] はい 奨学金の名称:

[ ] いいえ

1. 過去にJDS中国プログラムに応募しましたか？
[ ] はい　応募年　　　　　　　　　　　大学　　　　 　　　　　　　　応募分野

（複数回ある場合はすべて記入してください）

[ ] いいえ

1. 過去または現在、家族または親戚でJDS奨学金を受給した人がいますか？
[ ] はい　あなたとの続柄　　　　　　　　　　留学先大学　　　　　　　　　　　　 留学した年

（複数回ある場合はすべて記入してください）

[ ] いいえ

* + 1. **職歴** ※最新のものから順に記入してください。
1. 職歴（応募時点）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（英語と中国語で記入）** | **在職年数** | **在職期間** | **\*\*職種** |
| **勤務先名称** | **部署** | **役職** |
| (例)Ministry of XXX**XXX** 部 | **XXX Division****XXX** 司/科 | **Senior Officer****主任科員** | **3 years****2 months** | 07/2003 -08/2006 | **A** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

**\*\*以下から該当する項目を選び、「職種」欄にアルファベットを記入してください。**

A. 省庁/政府系機関（中央/地方）　B. 事業単位　C. 国営企業　D. 研究所（公立）

E. 教育機関（公立）　F. 研究所（私立）G. 教育機関（私立）　H. 民間企業

I. 国際機関/NGO/NPO　 J. 自営業　K.その他（具体的に）：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

通算就労年数: \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ヶ月（アルバイト・パートタイムは含まない）

＊これまで軍に在籍した経歴は有るか:　 [ ] 有り 　/　 [ ] 無し

1. 現在の職業 （役職も含めて：日本語）:

現在の職業（役職も含めて：中国語）:

**名称は省略せずに正式名称を記入して下さい。**

1. 現在の所属先名（日本語）:

　　　現在の所属先名（中国語）:

1. 現在の所属先所属部署名（日本語）:

　　　現在の所属先所属部署名（中国語）:

1. 現在の所属先住所（日本語）:

　　　現在の所属先住所（中国語）: 郵便番号

1. 現在の所属先電話番号: Fax番号:

**※出向中の場合は出向元の所属先も書いて下さい。**

(7)出向元の所属先名（日本語）:

　　出向元の所属先名（中国語）:

(8)出向元の所属先住所（日本語）:

　　出向元の所属先住所（中国語）: 郵便番号

(9)出向元の所属先電話番号: Fax番号:

* + 1. **あなたが担当している職務内容について記入してください。**（回答は、日本語で合計**400字以内とし**、パソコンで作成してください。別紙（A4サイズ1枚まで）に記載し、本紙を表紙としてそれを添付しても可。その場合、別紙にも署名してください。） **（現在の職務内容）

		（前職の職務内容）**

**6． あなたの希望する研究分野を踏まえて、日本で習得した知識、技術、経験を帰国後、中国の発展のためにどのように生かしたいと考えているか記入してください。**（日本語で**1,000字以内（2ページ以内）**でパソコンで作成し、このページを表紙として添付してください。別紙の各ページにも署名をしてください。）

**7． 研究計画**

7-1. あなたの希望する研究に関連するコモンアジェンダを選んでください。

|  |
| --- |
|  |

＊**“コモンアジェンダ“：** 各分野におけるコモンアジェンダは研究計画を準備する際の指針となるものであり、中日両政府の代表からなるJDS中国運営委員会にて決定されています。詳細は、http://www.jdschina.orgの「研究方向」を参照してください。

7-2. 修士論文のタイトルを書いてください。

|  |
| --- |
|  |

* A4用紙（別紙）に修士論文のテーマまたは研究計画について記入してください。研究課題、また研究論文の中で明らかにしたいと考えている問題について詳しく説明してください。あなたが専攻する研究課題は、中国の発展につながる重要課題や政策に関係していることが望まれます。あなたの研究がどのように母国の発展のための問題解決に寄与することができるか論じてください。
* 研究計画は、**2,000字以内（3ページ以内）**でタイプまたは、ワープロで作成し、現時点で他の修士論文のアイデアを持っている場合は、**800字以内**で簡潔に別の研究計画も作成し、添付してください

**＊注記**

* 研究計画を記載した別紙は、このページと次のページの間に挿入してください。
* 別紙の各ページ右下にも、必ず署名をしてください。

* 1. **誓約**

私、（氏名を記入）\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_は、「応募者のためのガイドライン」をよく読み、以下について十分理解した上で中国若手行政官等長期育成支援事業（JDS中国）プログラムに応募することを誓約します。

1. この願書に記入した全ての内容に虚偽、偽りが一切ないことを誓います。記入した内容に誤りがあることが認められた場合には、私の応募が取り消されることに同意します。
2. 願書に記入漏れがあった場合や必要書類が不足していた場合には、応募書類が受け付けられないことに同意します。
3. 選考方法と選考結果は全て「JDS中国」事務局に委ね、選考結果についての質問や異議は一切認められないことに同意します。
4. 上述以外にも、出願および選考の際に不正行為が認められ、応募が取り消されても、不服の申し立てをしないことに同意します。
5. 合格後は、辞退しないことに同意します。
6. 「ＪＤＳ中国」プログラムの目的は、中国の社会・経済開発への国家の取り組みをサポートするために、中国の若手行政官に日本で修士レベルの研究をする機会を与えることです。したがって、日本での研究終了後は、中国に戻り、少なくとも2年間は中国国内で国の発展に寄与する義務下にあることに同意します。
7. この願書に記入し日本国際協力センターに提供された個人情報が、「JDS中国」プログラムの運営の目的のみに使用されることに同意します。

 署名: \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

 （\*全てのページの右下にも署名すること）

 日付: 年 　 月 日